



トレーニングセンター周辺を清掃する拳士たち

高齢者たちの生きがいづくりを目的とする村公民館主催の高齢者講座「社会学級」が六月二十四日に開講しました。今年度は、六十五歳以上の高齢者百五十三人が参加しています。

講座は、十二月まで合わせて七回開催され、地区ごとにそば打ちや切り絵などの創作活動や自主学習を行うほか、村外への視察研修や芸能発表を実施。一年間の学習成果を文集「里の春」にまとめます。

少林寺拳法鮫川支部（小松照義支部長）と鮫川中学校男子・女子バレー部は、六月十三日、農業者トレーニングセンターの館内と周辺の清掃作業を行いました。

作業には、拳士と生徒ら約五十人が参加しました。日ごろ練習の拠点となる施設へのお礼として、館内の清掃や補修施設周辺のごみ拾いをして、お話をなつてている施設をきれいにしました。

## 5

NEWS

感謝の気持ちを込めて  
農業者トレーニングセンター清掃

社会学級生を代表して誓いの言葉を述べる根本傳さん

## 3

NEWS

153人が生きがいづくり  
高齢者講座「社会学級」が開級

青生野小の玉入れ



鮫川小の綱引き

村内二つの小学校の春季大運動会が五月に開催され、会場には子どもたちの元気な声が響き渡りました。

鮫川小は五月十六日、青生野小は同三十日に開催。両校ともリレーや綱引きなど、なじみの競技のほか、趣向を凝らしたさまざまな種目が披露されました。

子どもたちは、家族らの声援をうけながら元気いっぱいに会場を駆け回りました。

## 1

NEWS

こどもたちの歓声響く  
二つの小学校で春季大運動会

丁寧に稚魚を放流する子どもたち

鮫川漁業協同組合では、六月二十五日、鮫川水系の村内各地でヤマメの稚魚約一万七千匹を放流しました。

このうち、村保健センター裏で流れる鮫川本流では、さめが十七人がヤマメの稚魚放流に加しました。関係者から体長五寸ほどの稚魚をそれぞれのバケツに入れてもらい、「大きくなつてね」と声をかけながら、ゆっくりと川に放していました。

## 6

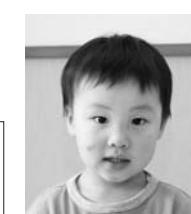
NEWS

大きくなつてね。  
幼稚園児がヤマメの稚魚を放流

藤田 はな  
杷成ちゃん  
①赤坂東野字葉貫／②父・幸樹さん、母・啓美さん／③自分で歯ブラシをもってみがけるよう習慣づけました。(歌をうたいながら…)



渡邊 みさき  
咲来ちゃん  
①赤坂中野字道少田／②父・敬さん、母・和子さん／③自分でみがくのは大好きですが仕上げみがきは大嫌いです。でも毎日がんばりました。これからもがんばりましょう。



①住所／②両親  
③お子さんが虫歯にならないためにがんばったこと

もり森 陽輝くん  
①赤坂東野字植久保／②父・隆之さん、母・亜矢子さん／③寝る前に必ずうがいが歯みがきをしました。仕上げみがきも忘れずにしました。

## 4

NEWS

むし歯のない子は3人  
5月26日実施の3歳児健診

元気よくスタートする参加者

村体育協会（水野博和会長）主催の第十九回さわやか高原ロードレース大会は六月二十一日、鹿角平観光牧場で行われました。大会には雨の中、約三百人のランナーが村内外から参加。年齢や男女別などで部門が分けられ、○・七キロから五キロのコースで健脚を競い合いました。また、会場の入口付近には、青生野小児童が描いた歓迎アートが参加者たちを迎えていました。

## 2

NEWS

300人が健脚競う  
第19回さわやか高原ロードレース大会